※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	・高等学校改訂版 標準古典Ａ物語選（第一学習社）						
副教材等	・読解を大切にする体系古典文法（数研出版） ・常用国語便覧（浜島書店） ・みるみる覚える古文単語３００＋敬語３０（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典文学に描かれている世界は、遠く離れた終わった時代の物語ではなく、私たち現代人の生活やモノの見方・感じ方の中に脈々と受け継がれています。古典を学ぶことは、私たちの人生を豊かにし、周りの世界を生き生きと色鮮やかなものとしてくれます。
「予習」では、本文をノートに書写し、わからない単語の意味を調べた後、できれば逐語訳をしてください。「復習」では、授業で学んだことを整理し、重要事項をしっかり再確認してください。また、古文単語の暗記や問題演習に積極的に取り組み、大学受験に備えましょう。

２　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文、古典に関連する文章を読む力を養う。
・我が国の伝統と文化に対する理解を深める。
・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典の学習を通じて、日本の伝統や言語文化に対する関心を深め、自国の文化を尊重しようとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、古典文法や句法などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察（授業態度） ・記述の点検（ノート・ワークシート・問題集など） ・感想文			行動の観察（授業態度） ・記述の点検（定期テスト・小テスト・ノート・ワークシート・問題集など）	・行動の観察（授業態度） ・記述の点検（定期テスト・小テスト・ノート・ワークシート・問題集など）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文	古本説話集 『平中が事』 十訓抄 『文字一つの返し』 古今著聞集 『小式部内侍が大江山の歌の事』	○			◎	○	a: 平安時代の恋愛の在り方についての理解を深めている。 d: 物語の登場人物の心情を表現に即して読みとれている e: 文学史的な知識及び重要古語の意味を理解している。	a:提出物 行動観察 d:提出物 行動観察 e:小テスト 定期テスト
	漢文	孟子 『助長』 韓非子 『嬰逆鱗』	○			◎	○	a: 古代中国の風俗や文化について理解できている。 d :訓点に従い正確に読み下しができている。 e: 漢文特有の句法が理解できている。	a:提出物 行動観察 d:提出物 行動観察 e:小テスト 定期テスト
2学期	古文	竹取物語 『火鼠の皮衣』 『帝の求婚』 伊勢物語 『初冠』 大和物語 『姨捨』	○			◎	○	a: 平安時代の恋愛の在り方についての理解を深めている。 d: 小説に描かれている世界を理解し、味わい楽しむことができる。物語の登場人物の心情及びあらすじの展開を、表現に即して読みとれている。 e: 助動詞・敬語について理解している。文学史的な知識・重要古語の意味を理解している。	a:提出物 行動観察 d:提出物 行動観察 e:小テスト 定期テスト
	漢文	十八史略 『水魚之交』 『赤壁之戦』 史記 『四面楚歌』	○			◎	○	a: 古代中国の風俗や文化について理解できている。 d :訓点に従い正確に読み下しができている。 e: 漢文特有の句法が理解できている。	a:提出物 行動観察 d:提出物 行動観察 e:小テスト 定期テスト
3学期	古文	徒然草 『公世の二位のせうとに』 『よろづのことは頼むべからず』 枕草子 『雪のいと高う降りたるを』 『すさまじきもの』	○			◎	○	a: 日本の代表的随筆の位置づけを理解している。 d: 物語の登場人物の心情及びあらすじの展開を、表現に即して読みとれている。 e: 文学史的な知識及び重要古語の意味を理解している。	a:提出物 行動観察 d:提出物 行動観察 e:小テスト 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解